「第30回 中山道 待夢まつり」でのボランティア





活動内容

巣鴨地域文化創造館で開催された「第30回 中山道 待夢まつり」において、作業療法学科所属の有志学生（3年生8名、1年生6名）が「からだの元気チェック」を実施した。血圧・脈拍、握力、上肢の関節可動域、立ち上がり動作などの身体機能のチェックに加え、数字と文字の線つなぎや番号探しなどの脳トレ課題を実施した。当日は、約170名が参加し、学生にとって、地域住民の健康づくりに貢献するとともに、作業療法の学びを実践する貴重な機会となった。

活動実績・成果

2026年10月4日（日）
健康メディカル学部 作業療法学科　計14名の学生が参加

本活動への参加を通じて、学生が地域住民と直接交流し、大学で学んでいる作業療法の知識・技術を地域の健康支援の場で活用する貴重な機会となった。さらに、身体機能の測定だけでなく、参加者の生活や興味・関心にも目を向けながら対話することで、一人ひとりに応じた関わり方を実践的に学ぶことができた。

事業連携先

巣鴨地域文化創造館